

# 株式会社大石工作所



代表者 / 代表取締役 大石 憲一  
業 種 / 製造業  
所在地 / 愛媛県新居浜市多喜浜 6 丁目 2 番 45 号  
連絡先 / 0897-46-1160  
U R L / <http://ois.gr.jp/>

## SDGs 達成に向けた取組み

# 住み続けられるまちづくりを目指す、インターンシップ&オープンファクトリー



### 目的・背景

地域に根ざした持続可能なまちづくりを目指し、ものづくりの楽しさや地場産業の魅力を広めるとともに、SDGs に関連した学びの場を提供しています。地域の地場産業は、技術や価値観の次世代継承が課題となっています。この課題解決に向け、インターンシップやオープンファクトリーを通じて実践的な体験の機会を提供し、ものづくりの技術や地場産業の魅力を伝えたいと考えています。また、SDGs と地場産業をテーマにした、インターンシップやオープンファクトリーを開催することで、若い世代や地域住民からの関心を高め、地域全体の持続可能性を向上させることを目指しています。

### 具体的な取組内容

#### インターンシップ

中学生から大学生までを対象として、ものづくりの楽しさや、地場産業への理解を深めることで、将来的な地域社会の活性化を目的に受け入れを行っています。廃材を利用した工作物の作成や、自社設備で給電された電気自動車で拠点間を送迎など、就業体験と SDGs を絡めて、弊社での実践例を体感してもらえらるプログラムを提供しています。



愛媛大学学生インターンシップ	1/12	1名
新居浜産業技術専門学校インターンシップ	1/15～1/19	1名
新居浜商業高等学校インターンシップ	2/6～2/8	4名
愛媛大学学生インターンシップ	1/22	1名
聖カタリナ大学インターンシップ	3/12	1名
松山大学学生インターンシップ	3/25～3/27	1名
川東中学校 U-15 ジョブチャレンジ	7/3～7/5、 8/22～8/23	3名
新居浜工業高等専門学校プラントメンテナンス課程	8/26～8/29	1名
愛媛大学学生インターンシップ	8/27、 9/17～20	1名
新居浜工業高等専門学校インターンシップ	9/2～9/5	2名
新居浜工業高等学校インターンシップ	11/25～11/29	3名

#### オープンファクトリー

学生や一般の方を含め、幅広くオープンファクトリーを実施しています。一般の方が普段立ち入ることのできないプラントや企業の SDGs の取組みをより身近に感じてもらおうことをテーマに実施しています。工場敷地内にはプラント内で実際に稼働していた機器を再利用した公園でプラントの構造を疑似体験することができます。



#### Oishi Park

地域振興イベント「えひめさんさん物語」で、彫刻家の柳原絵夢氏と社員のアイデアによって創り出された、プラントをモチーフにした公園が工場敷地内にあります。プラントで実際に稼働していた機器を再利用しているため、オーブ



ンファクトリー・インターンシップの際には学生にプラントの構造や、限られた資源を再利用する一例として紹介しています。

愛媛大学学生	5/24	1名
新居浜工業高等学校環境化学科 1 年生	5/24	27名
児童放課後等デイサービス Line	6/22	20名
多喜浜小学校放課後子ども教室ボンデン広場	7/30	45名
新居浜産業技術専門学校	8/24	12名
新居浜工業高等専門学校	9/6	2名
四国経済産業局メディア向けオープンファクトリー	10/3	23名
新居浜工業高等学校電子機械科 1 年生	10/22	37名
新居浜工業高等学校機械科 1 年生	11/19	32名
川東中学校 1 年生	11/29	20名

#### 出張講義

事業所内だけでなく、新居浜市認定の「新居浜ものづくりマイスター」を派遣した外部への出張講座も実施しています。

新居浜工業高等専門学校機械工学科 3 年生	11/8	42名
-----------------------	------	-----

### 成 果

- ①参加者ごとに内容を変えたインターンシップを開催することで、計 19 名の学生が就業体験を行いました。
- ②オープンファクトリーの開催により、計 219 名の方へ、SDGs の取組みや地場産業の魅力を発信しました。
- ③新居浜ものづくりマイスターが登壇する出張講座にて計 42 名の高専生に講義を実施しました。

地域に根ざした持続可能なまちづくりを目指し、ものづくりの楽しさや地場産業の魅力を広めるため、インターンシップ、オープンファクトリー、出張講座を実施しました。インターンシップでは、学生の目的や関心に応じて自由にカスタマイズした就業体験を提供することができました。事前に打ち合わせを行うことで、参加者一人ひとりに最適な体験を設計することを意識しました。オープンファクトリーでは、地域住民や企業内の多様な部署が連携し、地域一体となってイベントを開催しました。製造現場の魅力を発信するとともに、交流を促進しました。また、出張講座では「新居浜ものづくりマイスター」が現場で培った技術や経験を学生に伝えることができました。これらの取組みを通して、次世代への技術継承、地域の活性化、そして SDGs 達成に向けた意識啓発を推進し、住み続けられるまちづくりに貢献しています。

### 担当者の思い

本取組みでは、SDGs 担当者だけでなく、社内の様々な部署と連携しながら、持続可能な活動を推進していきます。インターンシップやオープンファクトリー、出張講座など、多様なプログラムを通じて地域住民や若い世代と交流し、取組みの紹介や地域が抱える課題の共有を行うことができました。令和 7 年度以降も、地域社会と協力しながらさらなる発展を目指し、SDGs の達成に向けて継続的な活動を展開していきたいと考えています。  
(総務部 担当 嶋田 聡・安宅 悠基)

